

## 米国カリフォルニア州 クレメンタインの供給が増加

[FreshPlaza](#) 2024年11月20日

カリフォルニア州のクレメンタインの作柄は、今年は平均的になりそうだ。サンパシフィックシッパーズ社のアルベイツ社長は、「クレメンタインの出荷業者は、マーコットやタンゴの業者ほど多くはない。出荷量の大部分は、おそらく3つの最大手の出荷業者によるものだ」と述べ、出荷シーズンは1月の第2週または第3週まで続くと付け加えた。(以下「」は同社長の話)

一方、クレメンタインは今の時期、供給量が増加し始めている。「弊社では果実の色、内部の糖度及び酸度を見ながら出荷の時期を待っていたが、今は出荷量を増やし始めている。果実の品質は良好で、需要にかなり応えられると思う。」過去数週間のクレメンタインの引き合いは良好であった。

これは、出荷シーズンの開始がずっと遅かった昨年のこの時期とは異なって見える。昨シーズンは春の開花が遅く、出荷の開始が11月まで遅れた。(今年の開花はほぼ予定どおりで、その結果、出荷シーズンの開始も予定どおりか、または少し早いくらいであった。) 昨年はまた、この時期には輸入品が多かった。

### 感謝祭のタイミングが助けに

クレメンタインの動きはまた、今年の感謝祭のタイミングが遅いことに少し助けられた。「我々としては、11月の準備期間が長くなったのでよかった。出荷のスタートが遅れて感謝祭の時期に果実が手に入らないと、多くの需要を逃すことになるだろう。」(訳注: 米国の感謝祭は11月22日から28日の間の木曜日。今年は28日)

現在の需要については、クレメンタインの供給に応じてピークに達しており、それは維持されると見込まれるが、感謝祭の週には多くの商品と同様に荷動きが鈍化すると予想される。「その後、感謝祭からクリスマスまでの3週間は、引き合いがかなり強くなる。」クリスマスから新年にかけての需要は、年によって異なることが多い。また、収穫が終盤に入り、適切に管理されていない果実は品質が低下することもあるため、供給がやや減少する時期でもある。その後は、タンゴマンダリンとマーコットの出荷シーズンに移行する。

では、価格はどうなっているかというと、昨年よりも低い。「昨年のこの時期よりも量が増えているが、全体的な価格設定はそれほど悪くない。これは、おそらく過去10年間の平均と同程度で、農業投入資材、包装費、人件費の上昇には追いついていない。」

今後について、年明けのマンダリンの見通しは楽観的である。「今年はシーズン序盤の果実の食味が大変良い。通常、シーズン序盤の食味は最高とは言えないが、今年は良かった。それはリピート顧客への販売と需要の増加に大きく関係すると思う。これが出荷シーズンの残りの期間も続くことを願っている。」

執筆者: アストリッド・ヴァン・デン・ブローク

(翻訳は情報の提供を目的としており、特定の企業や製品を推奨するものではありません。)